



フラダンスで 感動を与えたい

和田山 ^{み ゆ う}心優さん(15歳)



對馬さんと制作した動画

2023年、日本のフラダンスサー支
援・才能の発掘を目的に開催された
プロジェクト「The HULA DA
NCER in IAPANA」日本の
フラ復興動画」で全国64組の中から3
位の点を獲得し、動画への出演権を
得た和田山心優さん(15歳)。公開さ
れたフラダンス動画を見た方から賛辞
の声が多数寄せられています。

小学1年生の時、同級生に誘われて
フラダンス教室に通い始めた和田山さ
ん。「初めてフラダンスを見て、踊って
いる姿がかっこよくて、衣装もかわいく
て、やってみたいと思いました」と当時
を振り返ります。

これまでに『名古屋ハワイフェスティ
バル』や『空フラハワイインセントレア』
などに出演し、実力を付けてきまし
た。しかし、新型コロナウイルスの影
響でイベントやコンクールは減少し「コ
ンクールに挑戦したくても挑戦できず
にいました」ともんもんとした日々を
過ごしていました。そんな時、フラ
ダンス教室の先生から對馬健太郎さ
んの日本のフラ復興動画プロジェクト
を紹介されます。「コロナ禍で衰退し
た日本のフラを復興させたいという對
馬さんの思いに共感しました。私も
同年代の子にフラダンスに興味を持っ
てもらいたいと思っていました。SN

Sで応援してくれているスパリゾート
ハワイアンズを通して出会った福島県
の皆さんに、自分のフラダンスを動画
で届けたいと思い、参加することにし
ました」と話します。第一次審査を経
て、第二次審査では、3人の審査員
がエントリー動画を審査します。その
結果、3位に選ばれ、フラダンス動画
とインタビュー動画が制作されました。

「実際に動画を見た同級生が、フラダ
ンスを習い始めてくれて、うれしかった
です。福島の方たちも見てくれて『感
動した』『元気が出た』『涙が出た』な
どのコメントをもらい、私も元気づけ
られました」と喜びをあらわにします。
この経験から「自分のフラダンスで人
に感動を与え、勇気づけられる人になり
たい」という思いが芽生えます。

「高校生になったら、全日本フラ選
手権やフラガールズ甲子園などに出て、
優勝したい」と話す和田山さん。「フ
ラダンスは、人数が多いほど魅力的に
なります。フラガールズ甲子園は団体
戦なので、フラダ
ンスをもっとみん
なに知ってもらい、
仲間を増やして、
挑みたい」と新し
い夢に向かって挑
み続けます。



▲動画をチェックする和田山さんと對馬さん

